

分 類：臨床医学アドバンスコース

授 業 科 目 名：放射線医学（Medical Imaging and Anatomy）

対 象 学 年：4 年次選択

時間割コード：71594002

開 設 学 期 等：第 13 週～第 13 週（毎週木曜日 1-10 時限）

単 位 数：0.5

1. 主任教員

森 菜緒子（教授、北臨床棟 1 階放射線医学、6179、オフィスアワー：北臨床棟 1 階放射線科カンファレンスルーム、12 時～13 時）

2. 担当教員

森 菜緒子（教授、北臨床棟 1 階放射線医学、6179、オフィスアワー：北臨床棟 1 階放射線科カンファレンスルーム、12 時～13 時）

大谷 隆浩（助教、北臨床棟 1 階放射線医学、6179）

松田 雅純（助教、北臨床棟 1 階放射線医学、6179）

今野 素子（助教、北臨床棟 1 階放射線医学、6179）

畠山 賢仁（医員、北臨床棟 1 階放射線医学、6179）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業の概要

放射線を用いる画像検査の知識の整理

1) 核医学 診断と治療（3-3）

2) よく見る疾患の画像診断（3-3）

3) 腹部画像診断（3-3）

4) 法医 CT（3-2）

5) 胸部・骨盤の画像診断（3-3）

6) 血管造影（3-3）

7) 脳・頭頸部の画像診断（3-3）

ねらい

よく見る疾患の画像所見の基本を知る

4. 教科書・参考書

標準放射線医学（医学書院）、必修放射線医学（南江堂）、新臨床 X 線診断学（医学書院）

5. 成績評価の方法

出席、レポートにより評価する

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

若干の授業変更の可能性があるので、掲示板で確認すること

指定教科書や事前配布資料などで、予習・復習をしておくこと

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	7月4日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：核医学 診断と治療 核医学検査特に FDG PET - CT の目的、原理、方法、放射性医薬品の物理的・化学的性質等を理解し、これらから得られる核医学画像について臨床的観点から説明できる。	松田 雅純	中央放射線部カンファレンスルーム
2	7月4日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：よく見る疾患の画像診断 遭遇頻度が高く、画像診断が臨床的判断決定において重要な救急疾患を理解し、説明できる。	松田 雅純	中央放射線部カンファレンスルーム
3	7月4日 (木)	5-6 時限	演習	テーマ：小テスト（予習も含め） ・核医学 診断と治療 ・よく見る疾患の画像診断 ・脳頭頸部の画像診断	大谷 隆浩 松田 雅純	中央放射線部カンファレンスルーム
4	7月4日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：腹部画像診断 実際の病院の画像読影システムビューアーを用い、CT 画像 MRI 画像の解剖学的構造、病変部を同定できる。	今野 素子	中央放射線部カンファレンスルーム
5	7月4日 (木)	9-10 時限	講義	テーマ：法医 CT 死後 CT の死因診断における位置づけ、生体と死体とでは CT 検査の正常・異常の差異を理解できる。	森 菜緒子	中央放射線部カンファレンスルーム
6	7月5日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：胸部・骨盤の画像診断 胸部、骨盤特に乳腺と婦人科疾患の画像所見を理解し、説明できる。	森 菜緒子	中央放射線部カンファレンスルーム
7	7月5日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：血管造影 血管造影検査および血管内治療の種類、手法と頻度の高い具体例について理解できる。	畠山 賢仁	中央放射線部カンファレンスルーム
8	7月5日 (金)	5-6 時限	演習	テーマ：小テスト ・胸部・骨盤の画像診断 ・血管造影	森 菜緒子 畠山 賢仁	中央放射線部カンファレンスルーム
9	7月5日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：脳・頭頸部の画像診断 脳・頭頸部で頻度の高い疾患の画像所見を説明できる。	大谷 隆浩	中央放射線部カンファレンスルーム
10	7月5日 (金)	9-10 時限	演習	テーマ：小テスト ・法医 CT ・腹部画像診断	森 菜緒子 今野 素子	中央放射線部カンファレンスルーム